



💧 マネージャー通信
6月号🐌



相手は、令和2年度選手権大会の東京都代表として全国大会にも出場していました。試合会場は、森ヶ崎公園サッカー場だったので大森学園は力を発揮しやすい場だったと思います。

開始から堀越高校の勢いを感じ、ゴール前までボールが来ることが多く、前半10分、先制点を決められてしまいました。

その後、立て続けに11分、15分と一気に0-3にされてしまい、給水。

給水の時間でみんなで話し合い、残りの約20分に取り組みました。

前半30分、4点目を入れられてしまいました。が、気持ちが折れることはなく、最後まで攻め守り続けていたと思います。

後半からは、大森学園もゴール前まで行ける回数が増えてきて何度も惜しい場面が見られましたが、なかなか点数には繋がらず、結果は、0-4となりました。

今回の総体では、T1のチームと戦うことができとても良い経験となりました。

5月中の予定だった緊急事態宣言が延長になり、色々な制限がある中での練習が続いていましたが、選手は今自分たちのできることを考え練習に取り組んでいます。

また、6月27日からリーグ戦が再開となるのでどのカテゴリーもより一層気を引き締めて練習しています。

無観客試合が続きますが、私も写真や動画で皆様に発信していきたいと思っていますので、選手へお家からお家から応援していただけたら嬉しいです！📣🏀

Photo by マネ。写真館

インターハイ予選 堀越戦



普段の練習



6月21日 TOP vs ST 紅白戦

